

「まつど高校生“こどもまんなか”アイデア・イラスト コンテスト」 の受賞作品が決定！

～「まつどこどもの笑顔応援フェスタ 2023」にて表彰式・発表会を開催～

松戸市では、子どもの意見表明の機会を充実させ、市の政策に興味を持ってもらうことを目的に、高校生を対象として、子どもや子育てに関する提案や、「こどもまんなか社会」をイメージしたイラストを募集し、コンテストを開催しました。

本コンテストでは、アイデア部門とイラスト部門合わせて、21点のご応募をいただき、このたび、最優秀賞及び優秀賞が決定しましたので、お知らせします。

また、受賞作品については、「まつど こどもの笑顔応援フェスタ 2023」にて、次のとおり、表彰式及び発表会を行いますので、是非ともお越しいただき、高校生ならではの、常識や前例にとらわれない素敵なアイデアやイラストをご覧ください。

なお、入賞作品については、本市の今後の施策に活かすとともに、「第3期松戸市子ども総合計画（令和7年3月発行予定）」等への掲載を予定しています。

1. コンテスト結果

① イラスト部門

最優秀賞（1名）

- ・ 「十人十色」 鈴木 まや さん
（千葉県立松戸国際高校 2年生）

優秀賞（3名）

- ・ 「周囲の支え」 竹原 怜音 さん
（千葉県立国府台高校 1年生）
- ・ 「子どもの背中を押そう！」 笠巻 優美加 さん（千葉県立小金高校 2年生）
- ・ 「今日も笑顔で」 熊谷 逢花 さん（千葉県立小金高校 2年生）

イラスト部門 最優秀賞「十人十色」



② アイデア部門

最優秀賞（1名）

- ・ 「子ども食堂で貧困と多文化理解について考える」
吉岡 マリア 沙羅 さん（千葉県立小金高校 3年生）

優秀賞（4名）

- ・ 「参考書で子供の学びをサポート！～参考書で繋ぐ～」
久間 光莉 さん & 宮城 和花 さん（千葉県立小金高校 2年生）
- ・ 「子ども参加型で公園を整備」 竹内 真生 さん（渋谷教育学園幕張高校 3年生）
- ・ 「松戸を音楽の街に！」 竹口 瑛莉菜 さん（千葉県立松戸南高校 3年生）

受賞作品はこちらでも
ご覧になれます↓



2. 選考方法

- 子ども部職員による投票を実施し（投票総数 157 票）、得票数上位 4 作品を表彰作品として決定

3. 表彰式及び発表会の概要

- 日時：令和 5 年 11 月 11 日（土）14：00～14：40
- 場所：森のホール 21（4 階 レセプションホール）
- 当日は、司会進行に、声優の三上枝織さん（アニメ「進撃の巨人」ヒストリア・レイス役等）、ゲストに弁護士の菊地幸夫さん（「行列のできる相談所」等出演）をお招きし、受賞された高校生に、ゲストから表彰状を授与していただきます。
- 表彰式終了後は、最優秀賞を受賞された高校生に、アイデア・提案の内容、イラストに込めた思いや伝えたいこと等について発表いただきます。

詳細は
こちらから
→



4. コンテストの概要

- 募集期間：令和 5 年 8 月 1 日（火）～ 9 月 19 日（火）
- 応募資格：松戸市に在住または在学の高校生
- 募集部門：
 - イラスト部門
 - 松戸市にとって理想の「こどもまんなか社会」のイメージをイラストで描き、そのタイトルや、キャッチフレーズも提案
 - アイデア部門
 - 松戸市で「こどもまんなか社会」を実現するために必要な取組を、自身がこれまでに経験したことや直面したこと、感じたこと等を生かして自由に提案
- 応募方法：持参・郵送・またはメールにて事務局（子ども政策課）に提出
- 表彰・賞品：各部門 最優秀賞 1 名 クオカード 5,000 円分
優秀賞 3 名 クオカード 3,000 円分

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市子ども部子ども政策課 担当：鈴木・板花 ☎047-704-4007

FAX047-365-1009 ✉ mckodomosk@city.matsudo.chiba.jp

「まつど高校生“こどもまんなか”アイデア・イラストコンテスト」

受賞作品一覧

担当：松戸市 子ども部 子ども政策課 ☎047-704-4007



イラスト部門 (最優秀賞1名・優秀賞3名)

受賞作品はこちらでも
ご覧になれます →



最優秀賞「十人十色」

鈴木 まや さん (千葉県立松戸国際高校 2年生)



優秀賞

「周囲の支え」

たけはら れお
竹原 怜音 さん

(千葉県立国府台高校 1年生)



優秀賞

「子どもの背中を押そう！」

かさまき ゆみか
笠巻 優美加 さん

(千葉県立小金高校 2年生)



優秀賞

「今日も笑顔で」

くまがい あえか
熊谷 逢花 さん

(千葉県立小金高校 2年生)

最優秀賞 「子ども食堂で貧困と多文化理解について考える」

吉岡 マリア ^{さら}沙羅 さん (千葉県立小金高校 3年生)

提案の背景と概要

- ・ 子どもやひとり親家庭の貧困問題に着目し、子ども食堂にインタビューを実施するとともに、自身もスタッフとして参加
- ・ 子ども食堂は、貧困対策だけでなく、地域コミュニティとしての役割も担っており、外国籍の方や外国籍の子どもたちなどの支援にも役に立っていることを知り、社会で起こっていることは身近な存在で、ジブンゴト化することの大切さを学んだ。
- ・ 松戸市や地域の問題が、社会や世界にもつながっていて、共通の問題が存在し、自分ができる一歩が社会を良くする一歩につながる。

提案書抜粋

子供食堂の役割
支援の在り方
かわり方など
いろいろと学べる
アクションになりました
みなさん「おいしい」と
言うてくださいました
私たちは「知る、注目する」
ことが大切だと学びました。



今回のアクションで学んだこと

今回の学びの中で、社会で起こっていることが
身近な存在であり、ジブンゴト化することの大切さを学び
ました。

松戸市や地域の問題が、社会や世界にもつながっていて
共通の問題が存在し、自分ができる一歩が社会を良くする
一歩につながると感じました。

優秀賞 「参考書で子供の学びをサポート！～参考書で繋ぐ～」

くま ひかり さん & みやぎ のどか さん (千葉県立小金高校 2年生)

提案の背景と概要

- ・ 受験に必要な学習参考書の購入には多額の費用を要するなど、家庭の経済状況によって教育格差が生じている。
- ・ こうした中で、高校受験を終えた新入生から使わなくなった参考書を寄付してもらい、公共施設内に本棚を設置し、中学生に無料で貸し出す取組を実施
- ・ そうすることで、参考書の購入に伴う経済的負担の軽減や本来捨てられるはずだった参考書の再利用、ひいては公共施設の利用促進にもつながる。

提案書の抜粋



優秀賞 「子ども参加型で公園を整備」

まお 竹内 真生 さん (渋谷教育学園幕張高校 3年生)

提案の背景と概要

- ・ 近所にある小さな公園は、遊具が古くて安全に遊べない、トイレがないなど、乳幼児や小学生が安全に楽しく遊べない。
- ・ こうした中で、子どもが自分たちで安全に行動できる範囲を広げるため、小学生に「公園にあったらいいものコンテスト」、保護者に「どんな公園で子どもを遊ばせたいか」についてアンケート調査を行う。

優秀賞 「松戸を音楽の街に！」

たけぐち えりな 竹口 瑛莉菜 さん (千葉県立松戸南高校 3年生)

提案の背景と概要

- ・ 学生が使いやすい料金の音楽スタジオが少ないため、場所の取り合いになる。
- ・ こうした中で、青少年プラザの音楽スタジオのような場所を増やすことで、バンドや吹奏楽の練習機会が増え、個人の好きなこと、得意なことが伸ばせる。
- ・ その結果、松戸から有名人が輩出され、地域の活性化にもつながる。